

広告

淡路島沖でゴジラ撮影に成功

NIGOD写真公開



NIGODにより公開されたゴジラの写真。巨大な爬虫類の尾に酷似した形状をしている

調査船は大破、乗組員は無事

ゴジラの尻尾か?
海上に出現

8月8日
(土曜日)

号外

ティザームービー公開中!

詳しくは公式サイトをご覧ください

撮影日時・場所等は
非公開

内閣は昨年11月3日にその生息を確認したと発表した巨大生命体「ゴジラ」の撮影に成功し、その写真を公開した。ゴジラの公的な写真はこれが初めての発表となる。

昨年11月、ゴジラの存在と共に公式にその存在を発表した政府直属のゴジラ研究機関「NIGOD(National Institute of Godzilla Disaster=国立ゴジラ淡路島研究センター)」は、ゴジラの出現とその上陸経路の予測の為に度重なる海洋調査を行つてきただが、その過程で、一部海域で海水温の一時的な急上昇現象が頻発していることを確認し、該当海域を重点的に調査したところ、ゴジラと思しき生物の一部とみられる写真の撮影に成功した。なお、この写真に関しては、防衛上の機密という観点から、該当海域のみの公表とされ、詳細な座標や、撮影日時については非公開としている。今回この写真が発表されたのは、あくまで注意喚起のためと、ゴジラという超巨大生物が実在するという事実を改めて公開することで、避難計画等へのスマートな参加を促すことが目的であるとNIGODは

NIGODによる今後の計画

今回の報告と共にNIGODから現在までの「ゴジラ迎撃作戦」の進捗状況が一部公開された。既に淡路島の全住人は6月中旬に避難を完了しており、淡路島は全域に渡り現在封鎖中となっている。NIGODは、兵庫県立淡路島公園内「ニジゲンノモリ」を「淡路島迎撃作戦区域」とし、自衛隊を中心として編成された「NIGOD特殊作戦部隊」を展開し、ゴジラ迎撃用の各種設備を建造中である事も発表された。NIGODはゴジラの上陸を7月下旬~8月上旬と想定しており、現在急ピッチで作業中とのことである。

NIGOD
National Awaji-Island Institute of Godzilla Disaster

「NIGOD」とは
「NIGOD(National Institute of Godzilla Disaster=国立ゴジラ淡路島研究センター)」とは、明治時代に上陸した巨大生命体「ゴジラ」に関する全ての資料の収集・保存から、「ゴジラ」の再上陸に備えた研究と、駆除を前提とした対策を目的とした旧陸軍の流れを汲む国立研究機関である。昨年の11月にその存在が初めて公表されてから、過去に行われてきたゴジラに関する様々な研究の成果が発表されており、中でもゴジラの特有の細胞「G細胞」の研究においては長らく機密扱いとなっていたが、その研究成果には諸外国からも注目を集めている。現在は淡路島に最新の研究施設を建造し、ゴジラへの有効な対抗手段の模索と、自衛隊と協力した迎撃作戦の面から、ゴジラ上陸に対する対策を進めている。



場所は淡路沖~紀伊水道周辺の海域と推定



https://nijigenomori.com/godzilla_awaji



「ゴジラミュージアム」
8.8土-8.31日
期間限定 先行OPEN!

ゴジラの世界観が楽しめる“世界初”的常設型施設がニシゲンノモリに誕生します。映画のシーンが目の前にあるような大迫力の「巨大ジオラマ」を展示。ここでしか味わえないオリジナルのゴジラフードの提供や、家族で楽しめる「ちびゴジラワークショップ」も開催します。

兵庫県立淡路島公園アニメパーク「ニシゲンノモリ」〒656-2301 兵庫県淡路市楠本2425-2兵庫県立淡路島公園内

公式サイトはこちら ▶ https://nijigennomori.com/godzilla_awaji/

ACCESS

ニシゲンノモリは淡路島にある
「兵庫県立淡路島公園」内に位置します。

